

平成 27 年 10 月 30 日
行政改革推進会議

平成 27 年秋の年次公開検証（「秋のレビュー」）の実施について

平成 27 年秋の年次公開検証は、11 月 11 日から 13 日までの
日程で、別紙の事業を対象として実施する。

【今年度の年次公開検証（「秋のレビュー」）について】

○各府省の行政事業レビューと行政改革推進会議による検証

行政改革推進会議は、各府省が自らの事業について行った行政事業レビュー（注）における「点検が十分なものとなっているか、点検結果が的確に概算要求に反映されているか、公表内容が十分なものとなっているか等について検証」し、その結果が「予算編成過程、制度改正等で活用」されるよう意見を提出することとされている。

今年度は、既に前半期に各府省における公開点検が実施され、全行政事業レビューシートが公表されたことを受け、行政改革推進会議による検証の一環として、平成 27 年秋の年次公開検証（「秋のレビュー」）を実施する。

なお、秋のレビュー対象事業以外にも、外部有識者の指摘等が十分に反映されていないなど見直しの余地があると考えられるものについて、更に精査を行い、レビュー結果の取りまとめに合わせて、行政改革推進会議として意見をまとめることとする。

○今年度の「秋のレビュー」

今年度においても、個々の事業を取り上げるだけでなく、「地方創生」や「エネルギー・地球温暖化対策」関連事業その他、内閣の重要政策・施策を中心に、複数の事業を府省横断的に検証する。事業の検証にあたっては、政策・施策の意義や政策・施策における事業の位置づけを見極める等のため、政策評価に係るデータ等を積極的に活用する。

また、今年度は、インターネット中継に加え、より国民の関心を高める観点から、例えば学生の傍聴の募集、開催時間帯の夕刻延長など公開の充実、視聴者からの質問や指摘に対するコメントを各府省や有識者に求めるなど双方向性の向上、その他開催上の様々な工夫に取り組む。

（注）行政事業レビュー（「行政事業総点検」）

- ・ 「各府省自らが、自律的に、概算要求前の段階において、原則全ての事業について、予算が最終的にどこに渡り（支出先）、何に使われたか（使途）といった実態を把握」し、行政事業レビューシート（「行政事業点検票」）によりこれを国民に明らかにした上、「過程を公開しつつ事業の内容や効果の点検を行い、その結果を予算の概算要求や執行等に反映させる」取組
- ・ 点検の視点は、「国費投入の必要性」、「事業の効率性」、「事業の有効性」等

（参照）

「行政改革推進会議による検証の強化について」（平成 27 年 3 月 31 日行政改革推進会議決定）

「行政事業レビュー実施要領」（平成 27 年 3 月 31 日改定、行政改革推進会議）